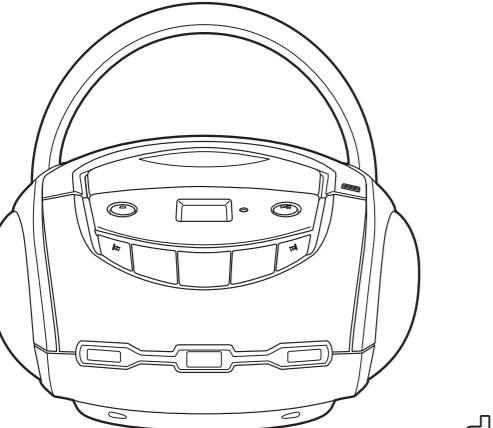


CDラジオ
DCR-T816

取扱説明書



COMPACT
DISC
DIGITAL AUDIO

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用の前に本取扱説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになったあとは、大切に保管してください。

■ 同梱品

ご使用になる前に以下の同梱品が揃っているか確認してください。

- CDラジオ…1台
- 電源コード…1本
- 取扱説明書/保証書(本紙)

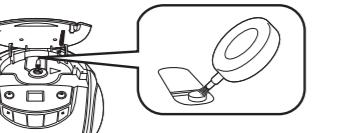
■ お手入れ

本体

- 汚れたときは、やわらかい布で乾拭きしてください。
- 汚れがひどいときは、水で湿らせた布で拭いたあと、さらに乾拭きしてください。

CDプレーヤー部

- レンズ周りの汚れは市販のプロワーで吹き、埃をはらってください。
- レンズの汚れは、市販のレンズクリーナーで軽く拭いてください。



注意 シンナー、ベンジンなどの化学薬品は使用しないでください。変色、
変形のおそれがあります。

◎ CDについて

■ 再生できるCDについて

- ・本製品は、CD規格(CD-DA)に準拠したディスクを再生できます。
右記マークの入ったものなど、規格に合致したディスクをご使用ください。
- ・CD規格外のディスク(コピー・コントロールCDなど)は動作や音質を保証できません。
- ・特殊な形状(ハート型、カード型など)をしたディスクを使用しないでください。
故障の原因になります。

COMPACT
DISC
DIGITAL AUDIO

■ CD-R/CD-RWについて

- ・本製品は、CD規格で作成されたCD-R(DC-Recordable)およびCD-RW(CD-ReWritable)を再生できます。
- ・MP3形式などのオーディオファイルは再生できません。

■ CDの取り扱いについて

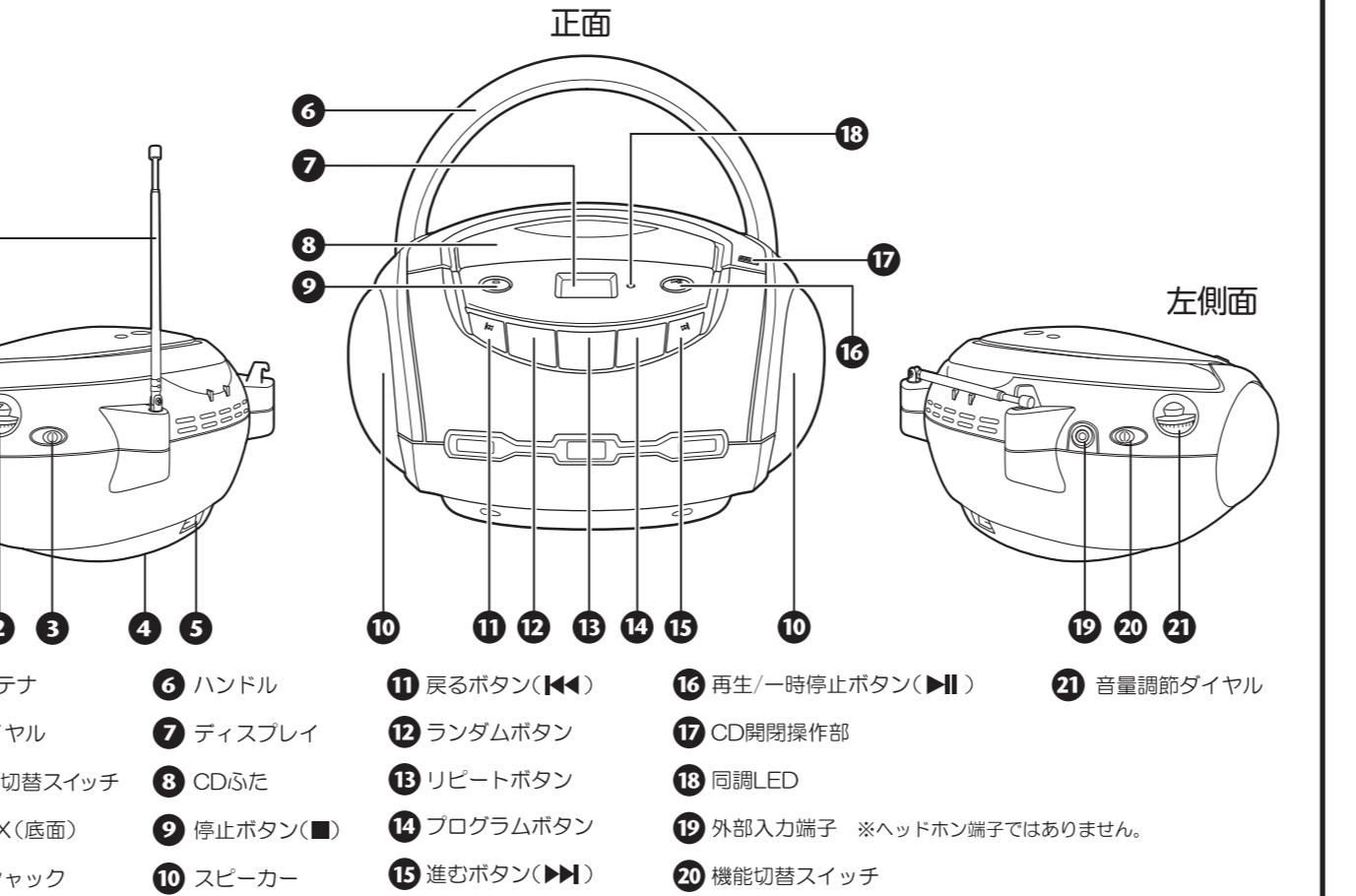
- ・ディスクを触るときは、ディスクの表面に手を触れないだけ端を持つようにしてください。
- ・シールやテープなどのりがみ出したり、はがしたあとのあるディスクを使用しないでください。故障の原因になります。
- ・再生後は本製品から取り出し、必ず専用ケースに入れて保管してください。
- ・本製品に絶露が発生した場合はディスクを挿入しないで保管してください。正常に動作せず、ディスク信号が読み取れないことがあります。
- ・直射日光のある場所、高温になる場所に放置しないでください。ディスクが変形するおそれがあります。
- ・鉛筆やボールペンなどで文字を書いたりしないでください。ディスクが傷つく原因になります。

■ CDのお手入れについて

- ・ディスクについて指紋の汚れは、やわらかい布や市販のディスククリーニングキットを使用してふき取ってください。ベンジン・シンナー・レコードクリーナーなどは使用しないでください。
- ・お手入れするときは、ディスクの中心から外側に向かって放射状に軽くふいてください。円周にそってふかないでください。



各部の名称



安全上のご注意

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するために重要な内容ですので、必ず守ってください。



本製品の銘板は、本製品の底面に表示しています。



本製品を水のかかる場所や湿気のある場所で使用しないでください。
本製品の上に花瓶などの水の入ったものを置かないでください。



電源プラグは容易に手が届く位置にあるコンセントに接続し、
異常時は、運転を中止して速やかにコンセントから抜いてください。



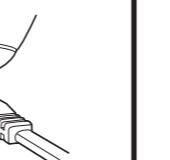
アルカリまたはマンガン乾電池以外は使用しないでください。

電源について

本製品はAC電源または乾電池を使用できます。

■ AC電源

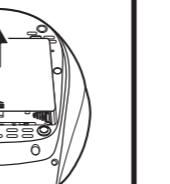
1. 電源コードの電源供給プラグを本体背面のAC INジャックに挿入する
2. 電源コードの電源プラグをコンセントに接続する



■ 乾電池

※アルカリまたはマンガン乾電池以外は使用しないでください。

1. 底面の電池カバーをタブを押しながら開いて取り出す
2. 単2形乾電池6本を、電池の+、-の向きに正しく入れ、電池カバーを閉める



■ 注意

乾電池の交換をするときは、機能切替スイッチを「電源 切」に切り替え、CDが入っている場合は取り出してください。
・本製品には電池は同梱されていません。ご使用になる前に単2形乾電池を6本ご用意ください。
・乾電池でご使用の時は電源ケーブルを本体から外してください。

基本操作(電源・音量)

■ 電源を入れる

機能切替スイッチを、使用する機能(ラジオまたはCD/外部入力)に切り替える



■ 電源を切る

機能切替スイッチを、「電源 切」に切り替える



■ 注意

機能切替スイッチを「電源 切」にしても電源から完全に切り離せません。

■ 音量を上げる

音量調節ダイヤルを左に回す



■ 注意

乾電池でご使用の時は音量調節ダイヤルを左に回す



■ 音量を下げる

音量調節ダイヤルを右に回す

ZEPEAL
—ENJOY SOUND—

株式会社 雷響社

コールセンター

本社：〒556-0006 大阪市浪速区日本橋東2丁目1番3号
TEL: 0120-070-440 [受付時間] 9:00~17:00(土曜、日曜、祝日を除く)
FAX: 06-6644-4433

修理サービスセンター

TEL: 075-681-2430 [受付時間] 9:00~17:00(土曜、日曜、祝日を除く)
FAX: 075-681-0886
住所: 〒601-8362 京都府京都市南区吉祥院長田町24(雷響社サービスセンター)

MEMO

ラジオを聞く

1.機能切替スイッチを「ラジオ」に切り替える



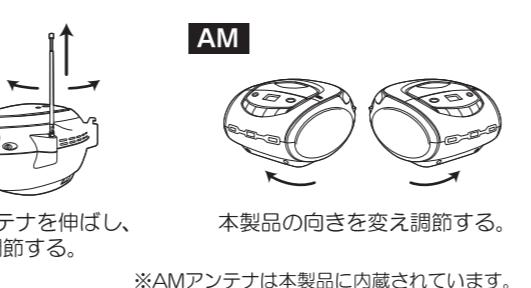
2.AM/FM切替スイッチでAM、FM、FMステレオを選ぶ



3.選局ダイヤルで周波数を合わせる



■受信感度がよくないときには...



外部機器の音を聞く

1.音量を最小にする



2.外部機器を外部接続端子に接続する



3.機能切替スイッチを「CD/外部入力」に切り替える



4.外部機器を再生する



・外部機器側で音量調節することもできます。
・外部入力端子に外部機器のプラグが挿してある場合、CDの機能は使用できません。
・ヘッドホン端子ではありません。

【注意】 ・外部入力端子に外部機器のプラグが挿してある場合、CDの機能は使用できません。
・ヘッドホン端子ではありません。

CDを聞く

再生する

1.機能切替スイッチを「CD/外部入力」に切り替える



・ディスプレイに“- -”が点滅されます。
・既にCDが入っている場合、総曲数が表示されます。 例:全14曲

【注意】 ・外部入力端子に外部機器のプラグが挿してある場合、CDの機能は使用できません。プラグを抜いてください。

2.CD開閉操作部()を押してCDふたを開き、CDを入れる

・CDは印刷面を上にして入れます。

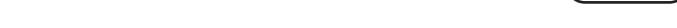
3.CDふたを閉じる

・ディスプレイの“- -”が点滅し、数秒後にCDの総曲数が表示されます。



4.再生/一時停止ボタン()を押す

・曲番01から再生が始まり、ディスプレイに“PLAY▶”が表示されます。



一時停止する

CD再生中に再生/一時停止ボタン()を押す

・CDの再生が一時停止します。
・一時停止中はディスプレイにPLAY▶が点滅します。
・再生/一時停止ボタン()を押すとCDの再生が始まります。

停止する

CD再生中に一時停止中に停止ボタン()を押す

・停止すると、ディスプレイに総曲数が表示されます。
・停止ボタン()を押さなくても、すべての曲の再生が終了すると停止します(リピート再生時を除く)。

曲を選んで再生する

1.CD停止中に進むボタン()または戻るボタン()を押して曲を選択する

2.再生/一時停止ボタン()を押す

曲を頭だし再生する

CD再生中または一時停止中に進むボタン()または戻るボタン()を押す

・進むボタン()を押すと、再生中の曲の次曲の頭だしになります。
・戻るボタン()を1度押すと、再生中の曲の頭だしになります。
・戻るボタン()を2度押すと、再生中の曲の前曲の頭だしになります。

早送り / 早戻しする

CD再生中に進むボタン()または戻るボタン()を長押しする

・進むボタン()を押すと早送りされます。
・戻るボタン()を押すと早戻しされます。
・ボタンを押している間だけ早送り/早戻しされます。

リピート再生する

リピートボタンを押す

・ボタンを押すたびに、以下のように再生方法が切り替わります。

ディスプレイ

動作

REPEAT : 同じ曲を繰り返し再生
REPEAT ALL : すべての曲を収録順に繰り返し再生
(表示なし) : 通常再生

ランダム再生する

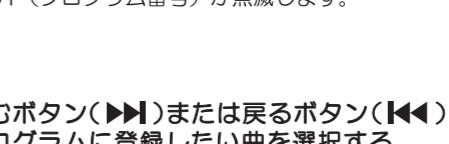
ランダムボタンを押す

・ディスプレイに“PLAY▶MIX”と表示されCDの再生が始まります。
・再びランダムボタンを押すことでランダム再生が解除されます。

プログラムを設定する/再生する

1.CD停止中にプログラムボタンを押す

・ディスプレイに“PROGRAM”と、“01”(プログラム番号)が点滅します。



2.進むボタン()または戻るボタン()を押して、プログラムに登録したい曲を選択する

3.プログラムボタンを押して、登録する曲を決定する

・登録が完了し、ディスプレイに次のプログラム番号が表示され、点滅します。

4.プログラムに追加したい曲がある場合、手順2,3を繰り返す

・プログラムには最大20曲まで登録できます。

5.プログラム設定を終了するには再生/一時停止ボタン()を押す

・プログラム設定の完了と同時に、プログラムに登録した1曲目の登録曲から再生が始まります。

6.再生/一時停止ボタン()を押す

・プログラム設定が消去されない間は、何度も設定したプログラムを再生できます。
・プログラム再生中に再生/一時停止ボタン()を押し、進むボタン()または戻るボタン()を押すと、プログラム登録曲の頭だし再生ができます。

プログラム設定が消去される条件

以下の場合に設定したプログラムは消去されます。
(ディスプレイの“PROGRAM”的表示が消えます。)

・電源を切ったとき
・ラジオ機能に切り替えたとき
・CDふたを開けたとき
・プログラム再生を停止ボタン()で停止し、再度停止ボタン()を押したとき

こんなときには

故障かな?と思ったときには、下記の項目をチェックしてみてください。

電源が入らない

- ・電源コードの接続を確認してください。
- ・電池の電極(+)、(-)を確認してください。
- ・電池を新しいものと交換してください。

音が小さい(乾電池使用時)

- ・電池を新しいものと交換してください。

CDが再生されない

- ・CDが規格に合致したディスクであるか確認してください。
- ・CDの裏表が正しくセットされているか確認してください。
- ・CD-RまたはCD-RWが空のディスクではないか確認してください。
- ・外部機器端子にプラグが挿入されていないか確認してください。
- ・挿入されている場合、プラグを抜いてください。

CDの音がとぶ

- ・ディスクに傷がついていたり汚れていたりしないか確認してください。
- ・音量が大きすぎると、振動により発生する場合があります。音量を下げて再生してください。

ラジオの雑音が多い

- ・アンテナの向きを調節してください。
- ・テレビなどの電子機器から離れた場所に設置してください。
- ・窓際に設置してください。

外部機器の音が出ない

- ・外部機器が正しく接続されているか確認してください。
- ・外部機器が正しく再生されているか確認してください。

CDのセット時、再生停止時にカチカチと音が鳴る

- ・ピックアップレンズの読み取り動作により発生する音です。製品の故障ではありません。

仕様

CDプレーヤー部

| | |
|-----------|------------|
| チャンネル数 | 2チャンネルステレオ |
| サンプリング周波数 | 44.1kHz |

ラジオ部

| | |
|-------|--------------------------------------|
| 受信周波数 | AM:522kHz~1629kHz FM:76MHz~108MHz |
|-------|--------------------------------------|

共通部

| | |
|--------|------------|
| スピーカー | 2スピーカーステレオ |
| 実用最大出力 | 0.8W × 2 |

| | |
|------|---|
| 入力端子 | LINE-IN (3.5mmステレオミニジャック) |
| 電源 | 100V~、50/60Hz DC9V 単2形乾電池×6本(乾電池は同梱されません。) |

| | |
|--------|--------------|
| 電源持続時間 | CD再生時:約10時間 |
| 本体寸法 | ラジオ受信時:約30時間 |

| | |
|------|---------------------------|
| 消費電力 | 8.5W |
| 本体寸法 | 240(幅)×224(奥行き)×130(高さ)mm |

| | |
|------|-----------------|
| 本体質量 | 約1,280g(乾電池含まず) |
|------|-----------------|

製品の仕様および外観は、予告なく変更することがありますので、ご了承ください。